

早くも2月に突入した2017年。スタートは順調でしょうか？
今年度をまとめ、来年度を準備し、政策力や企画力が問われる大事な時期。大きな枠組や目の前のこと、どうあるべきか「考える」ことが求められます。
政策研究担当は、この「考える」を、皆さまとご一緒に進めていきたいと思っています。
今年も引き続き、よろしくお願ひします。

今回号のラインナップはこちら！
=====

Index

1. いよいよ開催目前！「政策研究成果発表会」
2. 政策研究よろず相談所、ご活用ください！
3. ツイッター、フェイスブックのご案内

=====

1. いよいよ開催目前！「政策研究成果発表会」

埼玉の今を捉え、未来を見据えた政策提言・提案。ここでしか見聞きできない今回限りのプレゼン。
超高齢社会、都市計画、福祉、建築、地域活動、まちづくり、働き方、女性・シニアの活躍、仕事と育児の両立などにご関心のあ
る方をはじめ、行政、企業、NPO、大学など所属先を問わず、
どなたでも参加できます！！
ぜひ、ご来場ください。心よりお待ちしております！

■開催趣旨
県、市町村、企業、NPO、大学等の多様な主体の協働で、埼玉の未来を考え、地域の課題解決に役立つ政策提言をする「産民学官・政策課題共同研究」。研究成果を、埼玉の皆さまへ、そして全国に向け発表します。
今年度の研究活動は、議論に加え、積極的な現地調査や、提言の実験的取組（プロジェクト活動）も行ってきました。
発表当日は、研究会コーディネーターの藤村龍至氏と松元一明氏から、研究に関する解説もいただきます。

■日時・会場■
平成29年2月10日(金) 10:00～16:30
※開場 9:30 ※途中入退場可

埼玉県県民健康センター(さいたま市浦和区仲町 3-5-1)

■プログラム■

[午前] 県内市町村等の研究成果発表

[午後] 産民学官・政策課題共同研究の研究成果発表

[詳細]

<http://www.hitozukuri.or.jp//jinzai/seisaku/kyodokenkyu/H28kyodokenkyu/top.htm>

■申込方法■

下記 URL の「申込用紙」をメールで。

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/28seikahappyo.xlsx>

申込先 jinzai03@hitozukuri.or.jp

■産民学官・政策課題共同研究■

◆テーマ1◆

超高齢社会の包括的タウンマネジメント

【研究内容】

超高齢社会に起因する諸課題が先鋭的に表れている郊外ニュータウンや団地を具体的なフィールドとし、都市政策、福祉政策など単独では解決困難な課題を分野横断的に研究。実際にニュータウンに入り、実験的取組をするなどプロジェクトチーム的に研究を展開。

【コーディネーター】

藤村 龍至 氏 (東京藝術大学准教授、RFA 主宰)

◆テーマ2◆

多様な働き方『埼玉スタイル』の推進

【研究内容】

「働きたい！」人々の希望を叶えるために、「若者」「子育て世代」「障害者」「高齢者」の4つのターゲット層を設定し、埼玉独自のオリジナルティあふれる政策提案を目指す「『働きたい』『働きやすい』『働いてほしい』を叶える『埼玉スタイル』」を研究

【コーディネーター】

松元 一明 氏 ((一財)地域開発研究所 主任研究員)

2. 政策研究よろず相談所、ご活用ください！

政策研究とは、事業実施の前段階で、どうしていくべきであろうか・
・と考える場であるとも言えます。そのため、カタチは勉強会であつたり、プロジェクトチームであつたり、研修の一環として実施することもあるかと思ひます。

このような場面の全般で、随時、ご活用ください。

■これまでのサポート例

- ・政策形成研修の企画相談

E-Mail jinzai03@hitozukuri.or.jp

Twitter https://twitter.com/jinzai_seisaku

Facebook <https://www.facebook.com/1593552130955555/>

